



# 平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月3日

上場会社名 株式会社イチネン

（コード番号：9619 東証・大証第二部）

（URL <http://www.ichinen.co.jp>）

問合せ先 代表者 代表取締役社長 黒田 倅稔

責任者 専務取締役

社長補佐 管理本部長 黒田 雅史

TEL (06)6309-1800(代表)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）添付資料で会計処理の方法の変更について詳述しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（金額表示：百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	10,670	(8.3)	383	(3.8)	353	(38.0)	183	(23.6)
17年3月期第1四半期	11,639	(7.4)	398	(516.2)	255	(-)	148	(-)
（参考）17年3月期	48,497		2,031		1,837		1,150	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	8	93	8	72
17年3月期第1四半期	14	53		
（参考）17年3月期	54	72	54	31

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

当社は、平成17年2月18日付をもちまして、株式1株につき2株の株式分割をいたしました。

17年3月期の「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は、株式分割が期首に行われたものとして

算出しております。なお、当該株式分割が前期首に行われたものとした場合の17年3月期第1四半期の「1株当たり四半期（当期）

純利益」は、7円26銭となります。

### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

#### (1) 当第1四半期の業務全般の概況

当第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）の連結業績は、売上高106億70百万円（対前年同期比8.3%減）、営業利益3億83百万円（同3.8%減）、経常利益3億53百万円（同38.0%増）、四半期（当期）純利益1億83百万円（同23.6%増）となりました。

#### (2) 当第1四半期の主なセグメント別の概況

事業の種類別セグメントごとの業績の概況は以下の通りです。

##### (リース事業)

リース事業の第1四半期の契約高は67億63百万円（対前年同期比7.4%増）、リース未経過契約残高は507億73百万円（対前年同期比1.1%増）となりました。引き続き車両の使用期間は長期化の傾向にあり、再リースの比率が高く売上単価並びに単位利益の低下要因となっておりますが、リース満了車の処分が堅調であり売上高は63億15百万円（対前年同期比2.6%増）、営業利益は2億57百万円（対前年同期比3.0%減）となりました。

##### (自動車メンテナンス受託事業)

自動車メンテナンス受託事業は、第1四半期の契約高は12億35百万円（対前年同期比4.7%増）、メンテナンス未経過契約残高は65億1百万円（対前年同期比5.7%減）となりました。オートリース各社のメンテナンスリース導入比率は上昇傾向にあり、契約単価低下の要因となっております。売上高については、16億64百万円（対前年同期比0.1%減）、営業利益は1億4百万円（対前年同期比26.1%増）となりました。

(燃料販売事業)

燃料販売事業は、原油価格高騰の影響から採算維持の面で厳しい状況が続いております。一方、ガソリン給油カードにつきましては、順調に新規顧客の獲得が出来ており、販売数量も増加傾向にあります。なお、当第1四半期より給油カードによるガソリン販売等につきましては、利鞘相当分を売上高に計上する方法に変更しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて当第1四半期の売上高及び売上原価は21億89百万円減少しておりますが、営業利益への影響はありません。

以上の結果、売上高については、11億9百万円(対前年同期比54.6%減)、営業利益は54百万円(対前年同期比736.4%増)となりました。

(ケミカル事業)

ケミカル事業につきましては、自動車用補修ケミカル製品、機械・設備用ケミカル製品等の製造・販売を行っております。原油価格の高騰を受け製造原価への影響もありますが、売上高は8億64百万円(対前年同期比1.6%増)、営業利益は53百万円(対前年同期比5.2%増)と堅調に推移しております。

(その他事業)

その他事業につきましては、パーキング事業の拡大を最優先に進めております。特に来客用並びに立体駐車場の運営管理を中心とした新規契約の獲得に取り組んでおります。第1四半期の売上高は、8億48百万円(対前年同期比30.6%増)となりましたが、パーキング運営に伴う営業権の償却負担があり、利益面では営業損失86百万円(前年同期は6百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(金額表示:百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	64,084	8,217	12.8	398	34
17年3月期第1四半期	63,608	7,179	11.3	707	79
(参考)17年3月期	63,305	8,137	12.9	395	1

(注) 当社は、平成17年2月18日付をもちまして、株式1株につき2株の株式分割をいたしました。

17年3月期の「1株当たり株主資本」は、分割後の株数にて算出しております。なお、当該株式分割が前期首に行われたものとした場合の17年3月期第1四半期の「1株当たり株主資本」は、353円90銭となります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(金額表示:百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物の 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,066	120	5	2,874
17年3月期第1四半期	762	781	846	4,856
(参考)17年3月期	1,549	531	584	4,056

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

【資産、負債及び株主資本】

資産は、リース資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて7億78百万円増加し、640億84百万円となりました。負債は、リース資産の購入に伴い買掛債務等が増加したこと、契約実行高の増加に伴いリース・メンテナンス等前受金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて6億99百万円増加し、558億66百万円となりました。株主資本は、前連結会計年度末に比べて79百万円増加し、82億17百万円となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第1四半期末における現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べて11億81百万円減少し、28億74百万円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、リース資産の取得による増加等により10億66百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、パーキング事業における機器の取得等により、有形無形固定資産の取得による支出等が増加したこと等により1億20百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の借入による収入が借入金の返済による支出を上回ったこと等により5百万円となりました。

### 3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（金額表示：百万円未満切捨）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,900	840	430
通期	42,000	1,960	1,020

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）50円8銭

#### 【業績予想に関する定性的情報等】

平成18年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予定通りに推移しており、現時点においては、平成17年5月9日付にて公表の当初予想を変更しておりません。

上記の予想は、本資料の作成時点で入手可能な情報に基づき当社及び当社グループが判断したものです。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって、これらの予想数値とは異なる可能性があります。

# 1. 要約四半期連結貸借対照表

(千円未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)		前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期末)		増減 ( 印減 )		前連結会計年度末 (平成 17 年 3 月期 末)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額
<b>( 資 産 の 部 )</b>		%		%		%	
<b>流動資産</b>	<b>12,434,968</b>	<b>19.4</b>	<b>14,443,948</b>	<b>22.7</b>	<b>92,365</b>	<b>0.7</b>	<b>12,342,602</b>
1. 現金及び預金	2,922,536		4,984,662		1,181,466		4,104,002
2. 受取手形及び売掛金	3,759,823		3,169,436		389,908		3,369,914
3. リース・メンテナンス等未収入金	1,996,895		2,057,679		20,196		2,017,092
4. 前払費用	2,504,328		2,365,300		905,885		1,598,443
5. その他	1,251,384		1,866,869		1,765		1,253,149
<b>固定資産</b>	<b>51,629,744</b>	<b>80.6</b>	<b>49,118,848</b>	<b>77.2</b>	<b>693,191</b>	<b>1.4</b>	<b>50,936,552</b>
<b>(1)有形固定資産</b>	<b>44,031,010</b>	<b>68.7</b>	<b>41,003,013</b>	<b>64.4</b>	<b>948,212</b>	<b>2.2</b>	<b>43,082,798</b>
1. リース資産	37,406,238		35,681,017		833,265		36,572,973
2. その他	6,624,771		5,321,995		114,946		6,509,825
<b>(2)無形固定資産</b>	<b>2,457,843</b>	<b>3.9</b>	<b>2,267,740</b>	<b>3.6</b>	<b>136,076</b>	<b>5.2</b>	<b>2,593,919</b>
1. リース資産	28,680		39,924		3,671		32,352
2. 連結調整勘定	1,232,907		1,505,339		68,107		1,301,015
3. その他	1,196,255		722,477		64,296		1,260,551
<b>(3)投資その他の資産</b>	<b>5,140,889</b>	<b>8.0</b>	<b>5,848,094</b>	<b>9.2</b>	<b>118,944</b>	<b>2.3</b>	<b>5,259,833</b>
1. 投資有価証券	1,438,747		1,547,559		143,478		1,582,226
2. 長期前払費用	1,176,033		1,025,343		47,771		1,128,262
3. 繰延税金資産	1,354,571		1,827,653		93,611		1,448,183
4. その他	1,171,536		1,447,538		70,374		1,101,161
<b>繰延資産</b>	<b>19,448</b>	<b>0.0</b>	<b>46,176</b>	<b>0.1</b>	<b>6,625</b>	<b>25.4</b>	<b>26,074</b>
<b>資産合計</b>	<b>64,084,160</b>	<b>100.0</b>	<b>63,608,973</b>	<b>100.0</b>	<b>778,932</b>	<b>1.2</b>	<b>63,305,228</b>

<b>( 負 債 の 部 )</b>		%		%		%	
<b>流動負債</b>	<b>25,844,870</b>	<b>40.3</b>	<b>23,585,658</b>	<b>37.1</b>	<b>2,091,423</b>	<b>8.8</b>	<b>23,753,447</b>
1. 支払手形及び買掛金	6,884,434		6,281,218		351,709		6,532,725
2. 短期借入金	14,199,678		12,157,897		1,417,628		12,782,050
3. リース・メンテナンス等前受金	3,292,788		3,076,239		410,515		2,882,273
4. その他	1,467,968		2,070,303		88,429		1,556,398
<b>固定負債</b>	<b>30,022,001</b>	<b>46.9</b>	<b>32,843,928</b>	<b>51.6</b>	<b>1,391,854</b>	<b>4.4</b>	<b>31,413,855</b>
1. 社債	7,040,000		7,080,000		-		7,040,000
2. 長期借入金	22,276,758		24,672,300		1,355,004		23,631,763
3. その他	705,242		1,091,627		36,849		742,092
<b>負債合計</b>	<b>55,866,871</b>	<b>87.2</b>	<b>56,429,586</b>	<b>88.7</b>	<b>699,568</b>	<b>1.3</b>	<b>55,167,303</b>
<b>( 資 本 の 部 )</b>							
<b>資本金</b>	<b>1,927,370</b>	<b>3.0</b>	<b>1,860,266</b>	<b>2.9</b>	<b>22,944</b>	<b>1.2</b>	<b>1,904,426</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>2,953,147</b>	<b>4.6</b>	<b>2,885,978</b>	<b>4.6</b>	<b>22,944</b>	<b>0.8</b>	<b>2,930,203</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>3,410,059</b>	<b>5.3</b>	<b>2,433,908</b>	<b>3.8</b>	<b>45,079</b>	<b>1.3</b>	<b>3,364,980</b>
<b>その他有価証券評価 差額金</b>	<b>82,630</b>	<b>0.1</b>	<b>151,841</b>	<b>0.2</b>	<b>11,193</b>	<b>11.9</b>	<b>93,823</b>
<b>自己株式</b>	<b>155,918</b>	<b>0.2</b>	<b>152,607</b>	<b>0.2</b>	<b>410</b>	<b>0.3</b>	<b>155,507</b>
<b>資本合計</b>	<b>8,217,289</b>	<b>12.8</b>	<b>7,179,387</b>	<b>11.3</b>	<b>79,363</b>	<b>1.0</b>	<b>8,137,925</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>64,084,160</b>	<b>100.0</b>	<b>63,608,973</b>	<b>100.0</b>	<b>778,932</b>	<b>1.2</b>	<b>63,305,228</b>

(注) 増減は当第 1 四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(千円未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)		前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)		増減 ( 印減 )		前連結会計年度 (平成 17 年 3 月 期)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額
売上高	10,670,849	100.0	11,639,234	100.0	968,385	8.3	48,497,617
売上原価	8,638,746	81.0	9,593,641	82.4	954,895	10.0	39,876,319
売上総利益	2,032,103	19.0	2,045,593	17.6	13,490	0.7	8,621,297
販売費及び一般管理費	1,648,450	15.4	1,646,828	14.2	1,621	0.1	6,590,208
営業利益	383,652	3.6	398,764	3.4	15,111	3.8	2,031,088
営業外収益	37,464	0.3	54,773	0.5	17,308	31.6	135,276
営業外費用	67,995	0.6	197,589	1.7	129,594	65.6	329,290
経常利益	353,122	3.3	255,947	2.2	97,174	38.0	1,837,074
特別利益	48,606	0.4	54,305	0.5	5,698	10.5	307,602
特別損失	13,076	0.1	180,482	1.6	167,406	92.8	366,656
税金等調整前四半期(当 期)純利益	388,652	3.6	129,770	1.1	258,881	199.5	1,778,020
法人税、住民税及び事業 税	143,955	1.3	143,661	1.2	293	0.2	312,964
法人税等調整額	60,866	0.6	162,570	1.4	223,436	-	314,308
四半期(当期)純利益	183,830	1.7	148,679	1.3	35,151	23.6	1,150,747

### 注記事項

(会計処理の変更)

#### 1. 収益及び費用の計上基準

従来、給油カードによるガソリン販売等につきましては、ユーザーへの販売取引額を売上高に、その仕入原価を売上原価に計上する方法(総額表示方式)で会計処理を行っていましたが、取引金額が増加し重要性が増していることから、販売価額と仕入価額の差額を決済する取引実態を勘案し、総額表示方式よりも利鞘相当分を売上高に計上する方法(純額表示方式)の方が取引実態をより明瞭に表示できると判断した結果、当第1四半期より純額表示方式に変更しております。

この結果、従来の方によった場合に比べて当第1四半期の売上高及び売上原価は2,189,821千円減少しておりますが、営業利益及び経常利益並びに税金等調整前四半期(当期)純利益への影響はありません。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

### 3.要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(千円未満切捨)

科 目	期 別	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成17年3月期)
		金 額	金 額	金 額
<b>: 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前四半期(当期)純利益		388,652	129,770	1,778,020
減価償却費		3,448,539	3,263,394	13,470,048
貸倒引当金の増加額		5,937	32,675	29,204
受取利息及び受取配当金		18,529	21,212	33,444
支払利息		53,279	48,777	229,592
投資有価証券売却益		41,415	-	121,176
関連会社株式売却益		-	-	97,582
連結調整勘定償却		68,107	68,107	272,431
リース資産の増加額		4,114,551	3,638,105	15,743,683
その他		586,969	430,236	1,026,647
小計		796,949	546,828	1,243,237
利息及び配当金の受取額		21,044	24,338	32,656
利息の支払額		95,209	62,678	217,489
法人税等の支払額		208,675	188,483	282,171
その他		12,805	11,474	160,495
営業活動によるキャッシュ・フロー:		1,066,983	762,176	1,549,747
<b>: 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
有形無形固定資産(リース資産を除く)の取得による支出		287,044	123,896	234,818
有形無形固定資産(リース資産を除く)の売却による収入		13	75,113	183,717
投資有価証券の取得による支出		3,092	52,937	300,523
投資有価証券の売却による収入		168,379	456,326	757,471
新規連結子会社の株式取得による支出		-	1,618,451	1,618,451
保険積立金の解約による収入		482	495,138	500,453
その他		1,229	12,446	180,410
投資活動によるキャッシュ・フロー:		120,032	781,154	531,739
<b>: 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金の純増額		1,751,667	1,194,760	1,739,760
長期借入れによる収入		753,815	2,483,815	10,209,478
長期借入金の返済による支出		2,442,858	2,676,993	11,204,649
社債の償還による支出		-	-	20,000
株式の発行による収入		45,888	-	88,320
配当金の支払額		102,551	71,943	142,940
自己株式の買取と売却による収支差額		410	82,741	85,576
財務活動によるキャッシュ・フロー:		5,549	846,896	584,391
<b>: 現金及び現金同等物の減少額</b>		1,181,466	696,435	1,497,095
<b>: 現金及び現金同等物期首残高</b>		4,056,002	5,553,097	5,553,097
<b>: 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高</b>		2,874,536	4,856,662	4,056,002

## 4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

（千円未満切捨）

	リース事業	自動車メンテナンス受託事業	燃料販売事業	ケミカル事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	6,315,305	1,664,110	1,109,662	864,971	848,600	10,802,650	(131,801)	10,670,849
営業費用	6,057,760	1,559,512	1,055,097	811,041	935,166	10,418,578	(131,382)	10,287,196
営業利益	257,544	104,598	54,564	53,929	86,565	384,071	(418)	383,652

前第1四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日）

（千円未満切捨）

	リース事業	自動車メンテナンス受託事業	燃料販売事業	ケミカル事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	6,157,019	1,665,235	2,443,589	851,707	649,984	11,767,536	(128,301)	11,639,234
営業費用	5,891,552	1,582,267	2,437,065	800,443	656,585	11,367,913	(127,443)	11,240,470
営業利益	265,466	82,967	6,523	51,264	6,600	399,622	(857)	398,764

（注）1. 事業区分は、取り扱っている商品及び役務の種類により区分しております。

2. 各事業の主な品目

- （1）リース事業 …自動車リース、駐車場及びその他機器リース、レンタル業務及びリース満了車等の販売業務並びに各種動産リース。
- （2）自動車メンテナンス受託事業 …自動車の総合メンテナンス受託業務及びこれに付随する中古自動車の販売業務。
- （3）燃料販売事業 …石油類並びに一般燃料の販売業務。
- （4）ケミカル事業 …ケミカル製品の製造及び販売業務。
- （5）その他事業 …卸売及び小売自動車用品の販売業務、中古車の販売業務（リース事業並びに自動車メンテナンス受託事業に該当するものを除く）、損害保険代理店業務、コイン駐車場運営、不動産の賃貸及び管理並びに産業用工作機械の製造・販売。  
なお、バイオ関連事業については、前第1四半期においてはその他事業セグメントに含まれておりますが、前連結会計年度において当該事業から撤退した為、当第1四半期においてはその他事業セグメントに含まれておりません。

3. 当第1四半期及び前第1四半期における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

4. 会計処理の方法の変更

（前第1四半期）

記載すべき事項はありません。

（当第1四半期）

注記事項に記載のとおり、当第1四半期より給油カードによるガソリン販売等につきましては、ユーザーへの販売取引額を売上高にその仕入原価を売上原価に計上する方法から、利鞘相当分を売上高に計上する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比較して、当第1四半期の売上高及び営業費用は、燃料販売事業が2,189,821千円減少しておりますが、営業利益への影響はありません。

## (参考)

### 1. 第1四半期個別経営成績等の概況(平成17年4月1日~平成17年6月30日)

#### (1) 経営成績

(金額表示: 百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	7,717	180	167	113

#### (2) 財政状態

(金額表示: 百万円未満切捨)

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	49,437	8,174

### 2. 平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(金額表示: 百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	14,700	520	300	5 00		
通期	29,500	1,300	750		5 00	10 00

#### [業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期の個別業績予想につきましては、概ね予定通りに推移しており、現時点においては、平成17年5月9日付にて公表の当初予想を変更しておりません。

上記の予想は、本資料の作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって、これらの予想数値とは異なる可能性があります。

以 上